



サーバ関連プールの設定

この章は、次の内容で構成されています。

- [サーバ プールの設定, 1 ページ](#)
- [UUID 接尾辞プールの設定, 4 ページ](#)
- [IP プールの設定, 6 ページ](#)

サーバ プールの設定

サーバ プール

サーバプールは複数のサーバで構成されています。これらのサーバは通常、同じ特性を持っています。これらの特性は、シャーシ内の位置であったり、サーバタイプ、メモリ容量、ローカルストレージ、CPUのタイプ、ローカルドライブ設定などの属性だったりします。サーバを手動でサーバプールに割り当てるとも、サーバプール ポリシーとサーバプール ポリシー資格情報を使用して割り当てを自動化することもできます。

システムが組織を通じて、マルチテナント機能を実装している場合、特定の組織で使用されるサーバプールを1つ以上、指定できます。たとえば、CPUを2個搭載したサーバをすべて含むプールをマーケティング組織に割り当て、メモリのサイズが64GBのサーバをすべて、財務組織に割り当てることができます。

サーバプールには、システム内のどのシャーシにあるサーバでも入れることができます。1つのサーバは複数のサーバプールに属することができます。

サーバ プールの作成

手順

- ステップ 1** [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] を展開します。
- ステップ 3** プールを作成する組織のノードを展開します。
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
- ステップ 4** [Server Pools] ノードを右クリックし、[Create Server Pool] を選択します。
- ステップ 5** [Create Server Pool] ウィザードの [Set Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	サーバ プールの名前。 この名前には、1 ~ 32 文字の英数字を使用できます。- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後で、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	サーバ プールのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号)、\ (円記号)、^ (カラット)、" (二重引用符)、= (等号)、> (大なり)、< (小なり)、または' (一重引用符) は使用できません。

- ステップ 6** [Next] をクリックします。
- ステップ 7** [Create Server Pool] ウィザードの [Add Servers] ページで、次の手順を実行します。
- [Available Servers] テーブルで、1 つ以上のサーバを選択します。
 - [>>] ボタンをクリックして、サーバ プールにサーバを追加します。
 - 適切なサーバをすべてプールに追加したら、[Finish] をクリックします。

サーバ プールの削除

手順

-
- ステップ 1** [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [*Organization_Name*] を展開します。
 - ステップ 3** [Server Pools] ノードを展開します。
 - ステップ 4** 削除するプールを右クリックし、[Delete] を選択します。
 - ステップ 5** Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
-

サーバ プールへのサーバの追加

手順

-
- ステップ 1** [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [*Organization_Name*] を展開します。
 - ステップ 3** 1つまたは複数のサーバを追加するプールを右クリックして、[Add Servers to Server Pool] を選択します。
 - ステップ 4** [Add Servers to Server Pool] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
 - a) [Servers] テーブルで、サーバ プールに追加するサーバを選択します。
Shift キーまたは Ctrl キーを使用して、複数のエントリを選択できます。
 - b) [>>] ボタンをクリックして、これらのサーバを [Pooled Servers] テーブルに移動し、サーバ プールに追加します。
 - c) [OK] をクリックします。
-

サーバ プールからのサーバの削除

手順

-
- ステップ 1** [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [Organization_Name] を展開します。
- ステップ 3** 1 つまたは複数のサーバを削除するプールを右クリックし、[Add Servers to Server Pool] を選択します。
- ステップ 4** [Add Servers to Server Pool] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
- [Pooled Servers] テーブルで、サーバ プールから削除するサーバを選択します。
Shift キーまたは Ctrl キーを使用して、複数のエントリを選択できます。
 - [<<] ボタンをクリックして、選択したサーバを [Servers] テーブルに移動し、サーバ プールから削除します。
 - [OK] をクリックします。
-

UUID 接尾辞 プールの設定

UUID 接尾辞 プール

UUID 接尾辞 プールは、サーバへの割り当てに使用できる SMBIOS UUID の集まりです。UUID の接頭辞を構成する先頭の桁の数字は固定です。残りの桁で構成される UUID 接尾辞は変数です。UUID 接尾辞 プールは、競合を避けるため、その特定の プールを使用するサービス プロファイルに関連付けられたサーバごとに、これらの変数値が固有であることを保証します。

サービス プロファイルで UUID 接尾辞 プールを使用する場合、サービス プロファイルに関連付けられたサーバの UUID を手動で設定する必要はありません。

UUID 接尾辞 プールの作成

手順

-
- ステップ 1** [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] を展開します。
- ステップ 3** プールを作成する組織のノードを展開します。
システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ4 [UUID Suffix Pools] を右クリックし、[Create UUID Suffix Pool] を選択します。

ステップ5 [Create UUID Suffix Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	UUID プールの名前。 この名前には、1 ~ 32 文字の英数字を使用できます。 - (ハイフン) 、_ (アンダースコア) 、: (コロン) 、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後で、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	プールのユーザ定義による説明。 256 文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号) 、\ (円記号) 、^ (カラット) 、" (二重引用符) 、= (等号) 、> (大なり) 、< (小なり) 、または' (一重引用符) は使用できません。
[Prefix] フィールド	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none">• [Derived] : システムによって接尾辞が作成されます。• [other] : 任意の接尾辞を指定します。このオプションを選択すると、任意の接尾辞を XXXXXXXX-XXXX-XXXX の形式で入力できるテキスト フィールドが Cisco UCS Manager GUI に表示されます。
[割り当て順序] フィールド	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none">• [デフォルト] : Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。• [シーケンシャル] : Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能 ID を選択します。

ステップ6 [Next] をクリックします。

ステップ7 [Create UUID Suffix Pool] ウィザードの [Add UUID Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ8 [Create a Block of UUID Suffixes] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[From] フィールド	プロック内の最初の UUID。
[Size] フィールド	プロック内の UUID の数。

ステップ9 [OK] をクリックします。

ステップ10 [Finish] をクリックして、ウィザードを終了します。

次の作業

UUID接尾辞プールをサービスプロファイルとテンプレートのうち一方、または両方に含めます。

UUID 接尾辞プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Manager は、でそのプールの vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- ・関連付けられたサービスプロファイルが削除された場合。
- ・アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除された場合。
- ・vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられた場合。

手順

ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。

ステップ2 [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [Organization_Name] を展開します。

ステップ3 [UUID Suffix Pools] ノードを展開します。

ステップ4 削除するプールを右クリックし、[Delete] を選択します。

ステップ5 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

IP プールの設定

IP プール

IP プールは、デフォルトの目的を持たない IP アドレスの集合です。Cisco UCS Manager で IPv4 または IPv6 アドレス プールを作成して以下を行うことができます。

- ・関連付けられたサービスプロファイルがあるサーバのデフォルトの管理 IP プール ext-mgmt の置き換え。Cisco UCS Manager は、サーバの Cisco Integrated Management Controller (CIMC) で終端する外部アクセスのために、IP プールに IP アドレスの各ブロックを予約しています。

関連付けられるサービス プロファイルが存在しない場合は、CIMC 用の ext-mgmt IP プールを使用して IP アドレスを取得する必要があります。

- CIMC 用の管理インバンドまたはアウトオブバンド IP アドレスの置き換え。



(注) Cisco UCS Manager で iSCSI ブート IPv6 プールを作成できません。

Cisco UCS Manager で IPv4 アドレス プールを作成して以下を行うことができます。

- デフォルトの iSCSI ブート IP プール *iscsi-initiator-pool* の置き換え。Cisco UCS Manager は、ユーザが指定する IP プールに IP アドレスの各ブロックを予約します。
- 管理 IP アドレスと iSCSI ブート IP アドレスの両方の置き換え。



(注) サーバまたはサービス プロファイルのスタティック IP アドレスとして割り当てられている IP アドレスが、IP プールに含まれていてはなりません。

IP プールの作成

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。

ステップ 2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > *[Organization_Name]* を展開します。

ステップ 3 [IP Pools] を右クリックし、[Create IP Pool] を選択します。

ステップ 4 [Create IP Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	IP アドレス プールの名前。 この名前には、1 ~ 32 文字の英数字を使用できます。 - (ハイフン) 、_ (アンダースコア) 、: (コロン) 、および. (ピリオド) は使用できますが、それ以外の特殊文字とスペースは使用できません。また、オブジェクトが保存された後で、この名前を変更することはできません。

名前	説明
[Description] フィールド	IP アドレス プールのユーザ定義の説明。 256 文字以下で入力します。次を除く任意の文字またはスペースを使用できます。` (アクセント記号) 、\ (円記号) 、^ (カラット) 、" (二重引用符) 、= (等号) 、> (大なり) 、< (小なり) 、または' (一重引用符) は使用できません。
[割り当て順序] フィールド	次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> [デフォルト] : Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。 [シーケンシャル] : Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能 ID を選択します。

ステップ 5 [Next] をクリックします。

ステップ 6 [Create IP Pool] ウィザードの [Add IPv4 Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ 7 [Create a Block of IPv4 Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の IPv4 アドレス。
[Size] フィールド	プール内の IP アドレスの数。
[Subnet Mask] フィールド	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたサブネット マスク。
[Default Gateway] フィールド	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
[Primary DNS] フィールド	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] フィールド	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるセカンダリ DNS サーバ。

ステップ 8

ステップ 9 [Next] をクリックします。

ステップ 10 [Create IP Pool] ウィザードの [Add IPv6 Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ 11 [Create a Block of IPv6 Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の IPv6 アドレス。
[Size] フィールド	ブロック内の最後の IPv6 アドレス。
[Default Gateway] フィールド	ブロック内の IPv6 アドレスと関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
Prefix	ブロック内の IPv6 アドレスと関連付けられたネットワーク アドレス プレフィックス。
[Primary DNS] フィールド	IPv6 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] フィールド	IPv6 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるセカンダリ DNS サーバ。

ステップ 12 [OK] をクリックします。

ステップ 13 [Finish] をクリックして、ウィザードを終了します。

次の作業

IP プールをサービス プロファイルとテンプレートのうち一方、または両方に含めます。

IP プールへのブロックの追加

IP プールに IPv4 または IPv6 アドレスのブロックを追加できます。

手順

ステップ 1 [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。

ステップ 2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > *[Organization_Name]* を展開します。

ステップ 3 [IP Pools] ノードを展開します。

ステップ 4 目的の IP プールを右クリックし、次のいずれかを選択します。

- Create Block of IPv4 Addresses
- Create Block of IPv6 Addresses

ステップ 5 適切なダイアログボックスで、フィールドに値を入力します。

a) [Create a Block of IPv4 Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[名前] カラム	ブロックに割り当てられた IPv4 アドレスの範囲。
[From] カラム	ブロック内の最初の IPv4 アドレス。
[To] カラム	ブロック内の最後の IPv4 アドレス。
[Subnet] カラム	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたサブネットマスク。
[Default Gateway] カラム	ブロック内の IPv4 アドレスと関連付けられたデフォルトゲートウェイ。
[Primary DNS] カラム	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] カラム	IPv4 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるセカンドリ DNS サーバ。

- b) [Create a Block of IPv6 Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[名前] カラム	ブロックに割り当てられた IPv6 アドレスの範囲。
[From] カラム	ブロック内の最初の IPv6 アドレス。
[To] カラム	ブロック内の最後の IPv6 アドレス。
[Prefix] カラム	ブロック内の IPv6 アドレスと関連付けられたネットワークアドレス プレフィックス。
[Default Gateway] カラム	ブロック内の IPv6 アドレスと関連付けられたデフォルトゲートウェイ。
[Primary DNS] カラム	IPv6 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] カラム	IPv6 アドレスのこのブロックがアクセスする必要のあるセカンドリ DNS サーバ。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

IP プールからのブロックの削除

手順

-
- ステップ 1** [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Root] を展開します。
 - ステップ 3** [IP Pools] ノードを展開します。
 - ステップ 4** IP アドレスのブロックを削除するプールを展開します。
 - ステップ 5** 削除する IP アドレス ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。
 - ステップ 6** Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
-

IP プールの削除

プールを削除した場合、Cisco UCS Manager は、でそのプールの vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスを再割り当てしません。削除されたプールのすべての割り当て済みブロックは、次のいずれかが起きるまで、割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- ・関連付けられたサービス プロファイルが削除された場合。
- ・アドレスが割り当てられた vNIC または vHBA が削除された場合。
- ・vNIC または vHBA が異なるプールに割り当てられた場合。

手順

-
- ステップ 1** [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > *[Organization_Name]* を展開します。
 - ステップ 3** [IP Pools] ノードを展開します。
 - ステップ 4** 削除する IP プールを右クリックし、[Delete] を選択します。
(注) デフォルト プールである ext-mgmt と iscsi-initiator-pool は削除できません。
 - ステップ 5** Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。
-

